

アジピン酸 (CAS no. 124-04-9)

文献信頼性評価結果

示唆された作用							
エストロゲン	抗エストロゲン	アンドロゲン	抗アンドロゲン	甲状腺ホルモン	抗甲状腺ホルモン	脱皮ホルモン	その他*
—	—	—	—	—	—	—	—

○：既存知見から示唆された作用

—：既存知見から示唆されなかった作用

*その他：視床下部—下垂体—生殖腺軸への作用等

アジピン酸の内分泌かく乱作用に関連する報告では、内分泌かく乱作用に関する試験対象物質として選定する根拠が得られなかった。

参考文献

Mingrone G, Mancinelli R, and Metro D (1988) Influence of sodium salts of saturated medium chain length (C6, C9, C10 and C12) dicarboxylic acids on the uterine horn of rat *in vitro*. Quarterly Journal of Experimental Physiology, 73 (2), 153-162.

(平成 22 年度第 1 回作用・影響評価検討部会 資料 1-2 より抜粋)